



No. 121 2012年 2月

# 博物館だより

## 博物館へ行こう!

### 海生哺乳類の王国 十勝の太古の動物たち ②

#### げいるい 鯨類

十勝管内からは、たくさんのクジラ類が見つかっています。  
足寄町内からはアショロカズハヒゲクジラなどの歯のあるヒゲクジラの骨格が10体、ハクジラ十数体が発見されています。ヒゲクジラについては詳しい研究が進んでいます（3ページをご覧ください）。

- アショロカズハヒゲクジラ**  
体長約4m  
2500万年前  
漸新世(ぜんしんせい)
- マッコウクジラ**  
体長約10m  
500万年前  
鮮新世(せんしんせい)
- ナガスクジラ類**  
体長約10m  
500~150万年前  
鮮新世~更新世  
(せんしんせい~こうしんせい)
- コククジラ**  
体長約10m  
200万年前  
更新世(こうしんせい)
- ケトテリウム**  
体長約7m  
1500万年前  
中新世(ちゅうしんせい)

このコーナーでは、全5回にわたり、十勝管内から見つかった太古の動物たちを紹介します。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

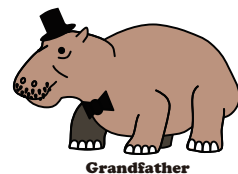
http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だよりpdf版あり)

No. 121

2012年 2月22日発行

(年4回発行)

## ○「町民研修」を実施します！



足寄町民のみなさんに、足寄の化石をよく知っていただくことを目指して、「町民研修」(無料)を実施します。町民研修には、展示室の観察と化石体験(1回)無料が含まれます。

期 間：平成24年4月1日～平成25年3月31日 休館日を除く毎日

時 間：開館時間中

内 容：展示室内での観察と化石体験

費 用：無料(化石体験は期間中1回無料)

申し込み：受付で「町民研修簿」に、お名前とご住所を記入していただきます。

期間中何回でも研修できます。

希望者には学芸員が解説します。

※連休や夏休みは混雑するので、解説ができないことがあります。

## ○化石体験(平成24年度から)



### 古生物模型づくりとミニ発掘に新しい仲間登場!



ティラノサウルス生体  
古生物模型づくり

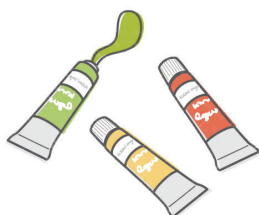


アショロカズハヒゲクジラ  
古生物模型づくり

ミニ発掘 化石には  
ウミユリ・ウニ・サンゴ

ミニ発掘クリスタルには  
ジオード・ラブラドライト・大型アメ  
シスト・オブシディアンなど

### 色塗りが有料になります。



平成23年度は、化石体験の色塗りを実験的に無料にしましたが、予想以上に経費がかかることが分かりました。絵の具や筆の種類を充実させるため、平成24年度からは色塗りの際は100円を頂くことにします。

絵の具のイラストはここから  
(サイト名) 季節・行事のイラスト・絵カード 無料素材  
(サイトURL) <http://illustration-card.livedoor.biz/>

## ○ 正月は混み混み！



1月7日～16日 741名のご来館ありがとうございました!



今年の正月（冬休み期間）は、去年よりも300人くらい多い741名の方にご来館いただき、「夏休みか?!」とってしまうくらいの賑わいでした。ちなみに昨年度（7日～16日）は460名です。

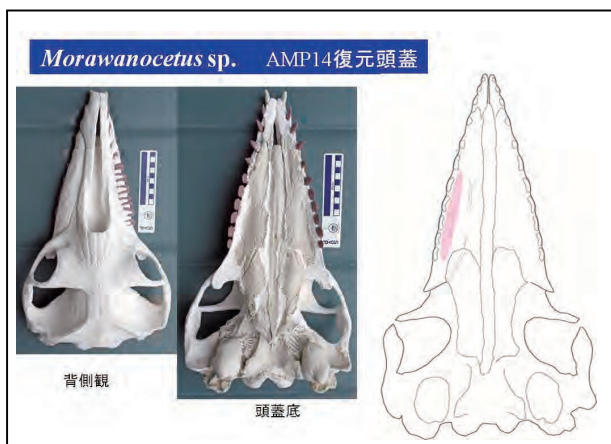
期間中、町民限定のイベント、「アショロカズハヒゲクジラを作ろう!」には48名の幼児・小中学生にご参加いただきました。

また今年の干支「辰」にちなんで滄竜（ソウリュウ）の頭蓋骨のレプリカを展示しました。滄竜とはモササウルスとも呼ばれる、白亜紀の海の大型爬虫類です。この展示については、新聞やラジオで取り上げていただきました。



原標本:むかわ町立穂別博物館所蔵

## ○ 研究発表（2012年1月）



モラワンクジラの復元頭骨と模式図  
（発表で使ったスライドの一枚）

足寄動物群で、今注目を集めるのが、10体分の「歯のあるヒゲクジラ」。とくに、モラワンクジラと名づけた種類は、ヒゲクジラのヒゲを持っていたことが確実!とアピールしています。

1月21日に、群馬県立自然史博物館で開催された日本古生物学会例会で、モラワンクジラの顎の構造を、もっと古いクジラや食肉類と比較した研究発表をおこないました。

## ○ 探鳥会のおしらせ

わたしたちの生活にもっとも身近な野生動物である鳥たちを足寄の野山で探りませんか。

恒例の、春の探鳥会をおこないます（参加費無料）。

- |     |                                            |
|-----|--------------------------------------------|
| 第1回 | 4月8日（日） 午前8時                               |
|     | 川向のJAあしよろ乾燥工場前集合<br>（栄町から共栄橋をわたったところ）      |
| 第2回 | 5月13日（日） 午前8時                              |
|     | 里見が丘公園駐車場の芝桜園入り口集合<br>（郊南交差点から西へ、国道241号沿い） |
|     | *不明な点は博物館までお問い合わせください。                     |



昨年の探鳥会の様子（第1回）

各回とも2時間くらいです。十分な防寒で、第1回は長靴を履いてきて下さい。双眼鏡、カメラ、筆記用具などをお持ちください。

## ○ 石は磨くと「玉」になる —地質の日記念行事—

石はザラザラしています。が、みがくとピカピカの「玉」になります。

5月13日（日曜日） 午前10時～午後3時：博物館化石工房で。

必要なもの：軍手、お昼ご飯、お茶、エプロンなど。

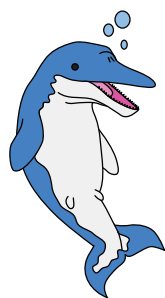
磨く石（とがち石、テレビ石、オパール、石灰岩）は用意します（一部有料）。

定員 10名（先着）博物館に電話で申し込んでください（4月1日から受付）。

参加者と保護者は入館が無料になります。

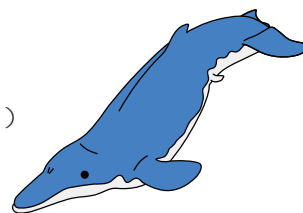
「地質の日」  
ってなに？

北海道の地質図が日本で初めて広域の地質図として作成されたのは1876年5月10日です。この発行を記念して、5月10日は「地質の日」と決められました。この地質の日（その前後の日）には、関連した行事が全国の地質・化石関係の博物館で行われています。



### 足寄動物化石博物館の利用について

- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）
- 休館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）  
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで）
- 料金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円  
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。  
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



### 編集後記

学芸スタッフが増え、化石体験（古生物模型づくり・ミニ発掘）や展示活動が充実してきました。移動用デスマスチルスも休む間もなく活躍しています。